

地域社会

# 福島正則の銅像除幕

## 名古屋で 高岡・竹中銅器が制作

いに憩いの空間を提供する  
とともに、歴史を後世に伝

え、新たな観光資源にしよ  
うと企画し、竹中銅器に制  
作を依頼した。  
銅像は同L.C.から名古屋  
市に寄付され、同市中区栄  
の納屋橋近くに設置され  
た。除幕式には多くの人が  
詰め掛け、河村たかし市長  
から同L.C.に感謝状が贈ら  
れた。

竹中銅器(高岡市)は豊  
臣秀吉などに仕え、「賤ヶ  
岳の七本槍」に数えられた  
福島正則の銅像を制作し  
た。正則が開削したとされ  
る名古屋市の堀川沿いで7  
日、銅像の除幕式が行われ、  
関係者が完成を祝った。

銅像の名称は「福島正則  
公が佇むベンチ」で、高  
さ40センチ、幅2メートルのベンチ型  
の台座に高さ2メートルの正則の  
像と「福島正則公」と記し  
た銘板を載せた。正則は右  
手を高く挙げ、家臣に力強  
く指示を出す姿とした。

正則は徳川家  
康の命を受け、  
名古屋市中心部  
を流れる堀川を  
整備した。銅像  
は名古屋堀川ラ  
イオンズクラブ  
(L.C.)が川沿



福島正則の銅像の  
完成を祝う関係者  
名古屋市中区栄  
の堀川沿い(竹中  
銅器提供)